

小山ゆうこファミリーコンサート

共演：親と子の合唱団ノイホフ・クワイアー

1. 日本歌曲：まっかな秋
ちいさい秋見つけた
この道
赤とんぼ
2. 二重唱：歌の翼に
見上げてごらん夜の星を
3. 親と子の合唱団ノイホフ・クワイアーの演奏
おお牧場はみどり
線路は続くよどこまでも
ぼくらの町は川っぷち
4. アベマリア
ビリーブ
花は咲く
5. ミュージカル オズの魔法使いより
～虹の彼方へ～
サウンドオブミュージックより
～エーデルワイス～

親と子の合唱団ノイホフ・クワイアー

1977年に当団代表・指揮者であった故渡邊顕磨先生によって発足し、今年で創立39周年を迎えます。入団条件は「楽譜が読めなくてもいい」「歌が下手でもいい」「0歳から100歳まで」です。これまでに、合唱曲の他にグレゴリオ聖歌、典礼聖歌、佛教讃歌、ミュージカルソング、歌謡曲など幅広いジャンルの曲に取り組んできました。現在は、10代から70代までのメンバーで年代を越えて合唱を楽しんでおります。



小山亜矢プロフィール

ソプラノ

小山昭雄、ゆうこ氏の長女として1988年シュトゥットガルトに生まれる。12歳から母親のもとで本格的に声楽を学ぶ。15歳の時ドイツ青少年音楽コンクールで第1位受賞。2001年、2003年の日本クラシック音楽コンクールにおいて優秀な成績をおさめ、好演賞を受賞。2004年、ドイツ・トロツィンゲン国立音楽大学青少年クラスに入学し、オペラ界の往年の大スターであるエヴァ・ランドーヴァの愛弟子となる。2008年、ミレツァ・フレニのマスターコースに参加。チェコでオペラデビュー。2010年に行ったドイツでのリサイタルが高い評価を受け、地元紙に絶賛される。2015年浜松にて“ジャンニ・スキッキ”で日本オペラデビュー。現在ドイツ在住。

小山ゆうこプロフィール

メゾ・ソプラノ

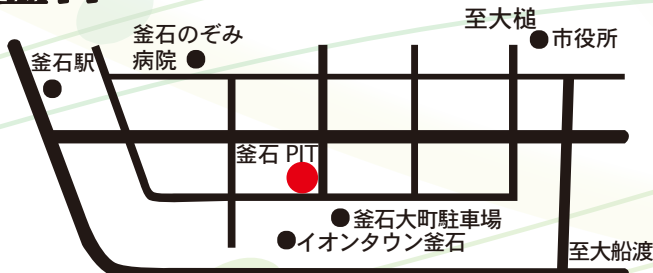
国立音楽大学、同大学院を経てドイツ・シュトゥットガルト国立音楽大学に留学。

モーツァルト、チャイコスフキー、マスカーニ、ピゼー等数多くのオペラに出演し、“音楽的に成熟した表現と暖かく深みのある第一級の響きを持つ声……”(南ドイツ新聞)、“カルメンの持つあやしげな女性の魅力を日本人の小山ゆうこは的確に表現していた”(ロイトリンガー新聞)と数多くの好評を得る。

又、日本ばかりでなく、パリ、ロンドン、でもベートーヴェンの第9のソリストとして活躍。ドイツ在住。

■2016年**10月21日(金)**
18:30 開演 (18:00 開場)

■**釜石 PIT**【岩手県釜石市大町1-1-10】



■**チケット無料 (全席自由)**

■お問い合わせ：釜石市役所総務課秘書係

☎0193-22-2111